

～会長就任にあたって～

千葉工業大学
仲林 清

JSiSE 設立 40 周年の節目の年に会長に就任することになりました。会員のみなさまの研究やお仕事が進展するように、また、そのための場である各委員会や支部の活動が活性化し、それがひいては学会全体の活性化・価値向上につながるように、理事のみなさまと協力して支援させていただきたいと存じます。どうぞよろしくお願ひいたします。

JSiSE の研究分野は最終的に人間が対象であり、人間を含めた系を研究として扱っていく必要があります。また、系に人間が含まれているために、そのような系を設計するうえでよりどころとなる「理論」と、系を実際に運用して理論に対するフィードバックを産み出す「実践」の両輪がバランスよくかみ合っている必要があります。すなわち、この分野の研究の価値向上のためには、理論と実践に等しく価値を認める必要があります。また、JSiSE はこれまでの歴史から、そのような伝統・土壌を持っていると思います。

一方、JSiSE の研究分野は、昨今の教育の ICT 化の流れの中で大きな注目を集める分野でもあります。教育現場への情報機器・ネットワークの導入は今後着実に進展していくと考えられます。しかし、そのようなインフラの普及が、教育の内容や質の向上に、実際にどの程度効果を及ぼすかについては、疑問を持つ方もいるのではないのでしょうか。新たなイノベーションが実際に普及して価値を産み出すためには、上記の理論、実践のほかに、そのようなイノベーションを受け入れて普及を促進するような組織的・社会的な価値観が不可欠です。その価値観は単に「新しいもの好き」ということではなく、組織が持つ形式知的・暗黙知的な価値観とイノベーションのもたらす価値が整合することが必要になります。JSiSE がこのような価値観の醸成にまで踏み込んだ活動ができるかどうかはわかりませんが、教育の ICT 化を一過性のものに終わらせないためにも、そのような価値は何なのかを考え続けていくことが必要だと思ひます。

最後に、繰り返しになりますが、会員のみなさまの研究やお仕事が発展し、それがひいては学会全体の活性化につながるよう、微力ながら努力していきたいと思ひます。みなさまのご指導をよろしくお願ひいたします。



第40回 JSiSE 全国大会のご案内

テーマ： 変動社会における教育システム情報学

<http://www.jsise.org/taikai/2015/>

- 開催日時： 2015年9月1日(火)～9月3日(木)
- 会場： 徳島大学 常三島キャンパス (〒770-8506 徳島市南常三島町 2-1)
- 主催： 一般社団法人教育システム情報学会

■ 大会日程 (予定)

9月1日 (火)	
09:00～11:50	プレカンファレンス
13:00～15:10	開催校挨拶・基調講演・企業セッション
15:20～18:00	一般セッション (インタラクティブ発表・口頭発表)
9月2日 (水)	
09:00～11:50	企画セッション・一般セッション(口頭発表)
13:00～15:00	40周年記念シンポジウム
15:20～16:20	一般セッション (インタラクティブ発表) 学生研究特別セッション(インタラクティブ発表)
16:40～18:00	企画セッション・一般セッション (口頭発表)
19:00～21:00	懇親会
9月3日 (木)	
09:00～11:50	一般セッション (口頭発表)
13:00～13:40	クロージングセッション・表彰
13:45～17:00	公開シンポジウム (特別講演・総合討論など)

(*) 大会日程は変更の可能性があります。

■ 参加申込のスケジュール

大会 Web サイトから申し込みを行ってください。

- 2015年8月4日(火) [発表者以外] 参加申込締切(郵便振替・コンビニ決済)
- 2015年8月12日(水) [発表者以外] 参加申込締切(クレジットカード)

■ 宿泊について

会場までのアクセスの良い徳島市内でのご宿泊をお勧めします。大会 Web サイトの「アクセス・キャンパス・宿泊情報」ページに、徳島駅前の宿泊施設に関する市街地マップへのリンク等、交通アクセスも含めた参考情報を掲載しております。

■ 大会参加費

事前申込	当日申込
一般会員：7,560円 学生会員：3,240円 非会員（学生以外）：10,800円 非会員（学生）：5,400円 論文掲載料：1,000円（論文一編につき）	一般会員：8,500円 学生会員：4,000円 非会員（学生以外）：12,000円 非会員（学生）：6,500円
全国大会当日、またはそれ以前に入会手続きを行われる場合は、会員料金でお申し込みいただけます。	
[懇親会費] 一般：7,000円 学生：3,000円	[懇親会費] 一般：8,000円 学生：3,000円

参加費等はいずれも税込みです。支払いの詳細は、大会 Web サイトをご覧ください。

プレカンファレンス、公開シンポジウムの参加は自由です。これらのみに参加する場合は、大会への参加申し込みは不要です

■ プログラム

プログラムは変更の可能性があります。最新の状況は大会 Web サイトに掲載いたします。

○ 基調講演（9月1日(火) 13:10～14:10)

「実践と理論の往還」

仲林清（教育システム情報学会 会長、千葉工業大学 情報科学部 教授）

○ 40周年記念シンポジウム（9月2日(水) 13:00～15:00)

「教育システム情報学の未来への軌跡」

鈴木克明（熊本大学）、平嶋宗（広島大学）、不破泰（信州大学）

○ 共催「知プラ e 事業シンポジウム」[公開シンポジウム]（9月3日(木) 13:45～17:00)

◇ 特別講演（14:00～15:15）

「The X-Factor in Online Education: From European strategy to campus practice」

Leon Huijbers（New Media Center, Delft University of Technology）

◇ 総合討論（16:15～17:00）

「e-Learning を活用したアクティブラーニング」

コーディネータ：村上正行（京都外国語大学）

プレゼンター：村井礼（香川大学）、宮下晃一（鳴門教育大学）、金西計英（徳島大学）、立川明（高知大学）、田中寿郎（愛媛大学）

○ プレカンファレンス（9月1日(火) 9:00～11:50)

1. 教育の情報化と ICT Connect 21 の活動
2. eラーニング教材の蓄積を活用した大学教育・生涯学習における新しい学習形態に向けて（2）
3. 社会人の学び直しを支援する大学院での FD と Moodle レシピ
4. 編集担当委員が語る JSiSE 論文投稿入門 –教育実践をいかに論文化するのか？–
5. 情報技術を利用した産学官連携人材育成の現状と問題提起
6. 目指せ、英語による論文投稿・発表 ～ 若手研究者・学生のチャレンジ応援企画 ～

- 企画セッション（9月2日(水) 9:00～11:50, 16:40～18:00）
 1. 大学間連携に基づく新しい教育・学習環境
 2. 新技術の開発と活用による次世代教育・学習環境のデザイン
 3. 身体知・経験知に関わる学習支援のデザインと評価
 4. アクティブラーニングと情報活用能力
 5. 教学 IR や Learning Analytics によるマルチレベルな学習分析と教育改善を目指して
 6. プレゼンテーションにおける学習支援
 7. 能動的・自律的な学びを支援する学習環境の設計・構築・実践
 8. 実践的情報教育の手法と適用事例

- 懇親会（9月2日(水) 19:00～21:00）
阿波観光ホテルにて開催

学生研究特別セッション（インタラクティブ発表）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（7件）

一般セッション（インタラクティブ発表）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（38件）

一般セッション（口頭発表）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（128件）

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. アクティブラーニング（6件） | 13. 初等中等教育（4件） |
| 2. 医療・看護・福祉教育（6件） | 14. 知的学習支援システム（4件） |
| 3. インタフェース（4件） | 15. デバイス活用（3件） |
| 4. インフラストラクチャ（3件） | 16. 特別支援教育（6件） |
| 5. 学習環境デザイン（4件） | 17. プラットフォーム開発（7件） |
| 6. 学習者特性・行動分析（7件） | 18. プラットフォーム活用（4件） |
| 7. 学習評価・アセスメント（3件） | 19. ブレンディッド学習（4件） |
| 8. 教科教育・防災教育（4件） | 20. プログラミング教育・情報技術教育（15件） |
| 9. 協調学習（7件） | 21. 分析技術（4件） |
| 10. 語学教育（4件） | 22. マルチメディア活用（7件） |
| 11. 授業設計・インストラクショナルデザイン
（6件） | 23. モデリング技術（4件） |
| 12. 情報リテラシー（8件） | 24. 連携型教育（4件） |

■ インターネット接続について

学会期間中に、徳島大学の無線 LAN サービスを提供予定です。利用希望者には、無線 LAN の受付において利用申請書を記入していただき、ID・パスワードが記載された用紙を配布する予定です。

■ 講演論文集について

第 37 回大会より講演論文集の印刷を廃止し、CD-ROM・Web による配布としております。Web 版の講演論文集は、8月25日(火)に大会参加者のみに公開され、2016年3月1日(火)に一般公開されます。

■ 大会事務局

〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25-101号

教育システム情報学会 全国大会委員会

E-mail : jsise-desk@bunken.co.jp

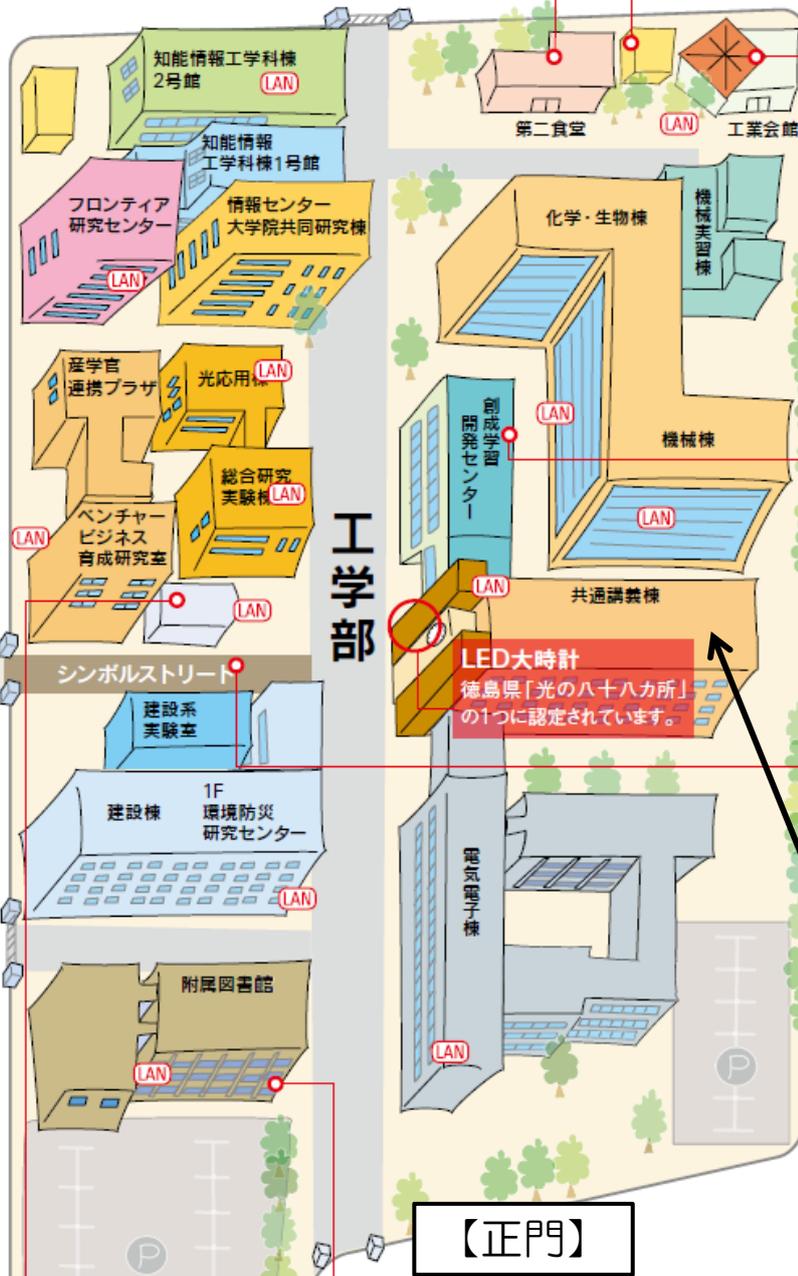
【大会第1日目】 2015年9月1日（火）

開始	終了	A会場【K401講義室】	B会場【K402講義室】	C会場【K404講義室】	D会場【K403講義室】	E会場【K501講義室】	F会場【K502講義室】	G会場【K504講義室】	H会場【K503講義室】	企業展示
		PC1 (9:00-11:50) 教育の情報化とICT Connect 21の活動 (ハネルディスプレイカッ ション)	PC2 (10:20-11:50) ラーニング教材の蓄積 を活用した大学教育・生 涯学習における新しい学 習形態に向けて(2) (ワークシヨップ)	PC3 (9:30-11:50) 社会人の学び直しを支援 する大学院でのFDと Moodleレシト (ワークシヨップ)	PC4 (9:00-11:50) 編集担当委員が語る JSISE論文投稿入門-教 育実践をいかに論文化す るのか?- (チュートリアル)	PC5 (10:00-11:50) 情報技術を利用した産学 官連携人材育成の現状と 問題提起 (ワークシヨップ)	PC6 (10:00-11:50) 目指せ、英語による論文 投稿・発表 ～学生・若手研究者の チャレンジ応援企画～ (ワークシヨップ)			
9:00	11:50	オーガナイザ: 田村恭久(上智大学)	オーガナイザ: 吉根勝美(南山大学), 山 住富也(名古屋文理大 学), 津森伸一(聖隷クリ ストファー大学), 野崎浩 成(愛知教育大学), 長 谷川信(岐阜聖徳学園大 学)	オーガナイザ: 喜多敏博(熊本大学), 中 島康二(熊本大学)	オーガナイザ: JSISE学会誌編集委員会	オーガナイザ: 夜久竹夫(日本大 学), JSISE人材育成委員 会	オーガナイザ: 鷹岡亮(山口大 学), JSISE人材育成委員 会			
11:50	13:00	昼休み								
13:00	13:10	開会宣言 小松川浩 (教育システム情報学会 全国大会委員会委員長, 千歳科学技術大学) 開権校挨拶 高石喜久(徳島大学理事・副学長) 【会場:創成学習スタジアム】								
13:10	14:10	L1: 基調講演 仲林清 (教育システム情報学会 会長, 千葉工業大学) 「実践と理論の往還」 【会場:創成学習スタジアム】								
14:10	15:10	K1: 企業セツシヨ 【会場:創成学習スタジアム】								
15:20	16:20	I1: 一般発セツシヨ インタラクティブ発表1 【会場: K507講義室・5階EVホール】								
16:40	18:00	A1: 一般セツシヨ プログラミング学習1 座長: 中西通雄 (大阪工 業大学)	B1: 一般セツシヨ インタフェース 座長: 林佑樹 (大阪府立 大学)	C1: 一般セツシヨ 授業設計・インストラク シヨナルデザイン1 座長: 立野貴之 (松嶺大 学)	D1: 一般セツシヨ デバイス活用 座長: 岡本勝 (広島市立 大学)	E1: 一般セツシヨ 教科教育・防災教育 座長: 村上正行 (京都外 国語大学)	F1: 一般セツシヨ 語学教育 座長: 中平勝子 (長岡技 術科学大学)	G1: 一般セツシヨ インフラストラクチャ 座長: 中野裕司 (熊本大 学)		

【大会第3日目】 2015年9月3日（木）

開始		A会場【K401講義室】 A5：一般セッション 協調学習1 座長：大倉孝昭（大阪大 谷大学）	B会場【K402講義室】 B5：一般セッション マルチメディア活用1 座長：湯羽修文（北九州 市立大学）	C会場【K404講義室】 C5：一般セッション 知的学習支援システム 座長：岩根典之（広島市 立大学）	D会場【K403講義室】 D5：一般セッション 学習者特性・行動分析1 座長：辻晴彦（放送大 学）	E会場【K501講義室】 E5：一般セッション アクティブラーニング1 座長：西野和典（九州工 業大学）	F会場【K502講義室】 F5：一般セッション 医療・看護・福祉教育1 座長：金平運（藤田保健 衛生大学）	G会場【K504講義室】 G5：一般セッション 学習評価・アセスメント 座長：松本慎平（広島工 業大学）	H会場【K503講義室】	企業展示
9:00	10:20									
10:30	11:50	A6：一般セッション 協調学習2 座長：野口孝文（釧路高 専）	B6：一般セッション マルチメディア活用2 座長：長谷川信（岐阜聖 徳学園大学）	C6：一般セッション 授業設計・インストラク ショナルデザイン2 座長：中嶋康二（熊本大 学）	D6：一般セッション 学習者特性・行動分析2 座長：谷口り子（大阪 国際大学）	E6：一般セッション アクティブラーニング2 座長：松田岳士（首都大 学東京）	F6：一般セッション 医療・看護・福祉教育2 座長：坂本毅啓（北九州 市立大学）	G6：一般セッション プラットフォーム活用 座長：喜多敏博（熊本大 学）		
11:50	13:00	昼休み								
13:00	13:40	クロージング・表彰（功績賞、功労賞、論文賞）・大会表彰式 【会場：創成学習スタジアム】								

		公開シンポジウム 共催「知ブラの職業シンポジウム」 【会場：創成学習スタジアム】								
		(13:45-14:00) オープニング								
		(14:00-15:15) OS1：特別講演 Leon Huijbers (New Media Center, Delft University of Technology) 「The X-Factor in Online Education: From European strategy to campus practice」								
13:45	17:00	(15:30-16:15) 四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業（知ブラe）紹介等								
		(16:15-17:00) OS2：総会討論 「e-Learningを活用したアクティブラーニング」 コーディネーター：村上正行（京都外国語大学） 松下晃一（専門教育大学）、金野計英（徳島大学）、立川明（高知大学）、田中寿郎（愛媛大学）								



【食堂】
creA (クレア)
 営業時間
 [平日]
 11:30~13:30
 [土・日・祝休業]



カフェテリア
 食事、自習等自由に使用できます。

【売店】
生協ミニショップ
Emi*re (えみり) [1階]
 営業時間
 [平日]
 10:00~20:00
 [土・日・祝休業]



工学部中庭
 [キャンパスモール]



シンボルストリート



【共通講義棟】

- ・大会受付
- ・各セッション
- ・各講演

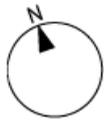
【正門】



生協CAFE
San-Jyo (さんじょ)
 営業時間 [平日]10:00~17:00
 [土・日・祝休業]



図書館横休憩所



工学部
常三島地区
キャンパスマップ
 Josanjima Campus Map

LAN 主な無線LANアクセスポイント

アクセスマップ

詳しくはこちら（大会Webページ）をご覧ください。
<http://www.jsise.org/taikai/2015/access.html>

徳島まで



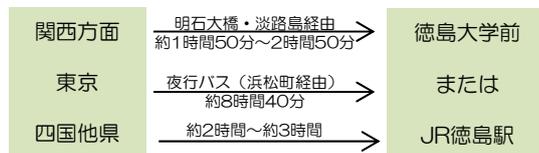
◆航空機利用の場合



◆鉄道利用の場合



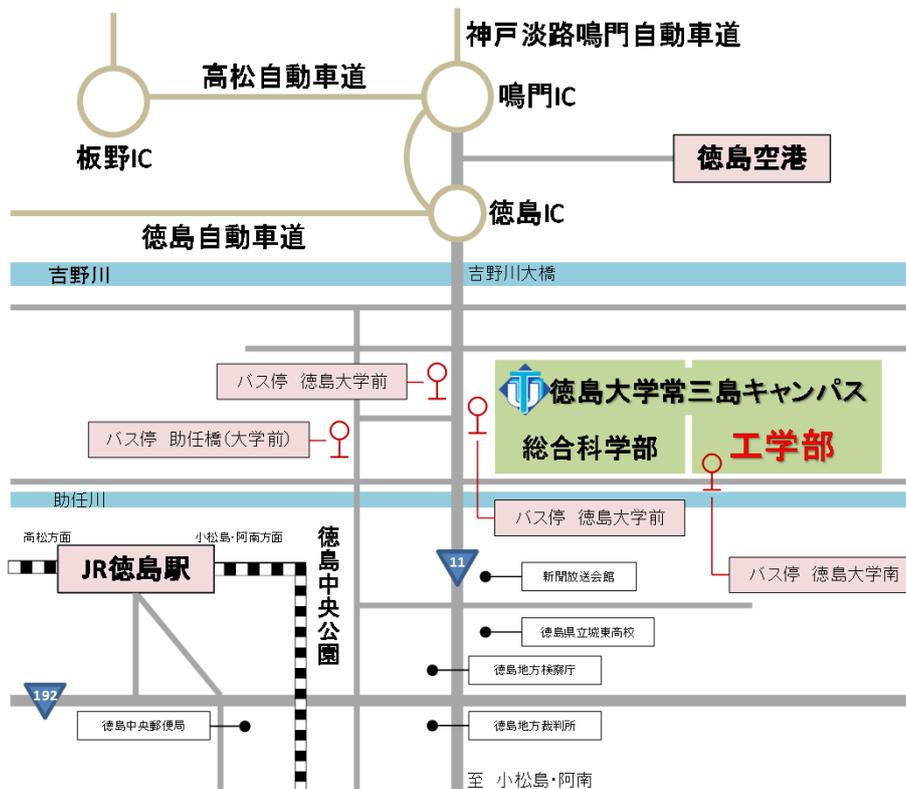
◆バス利用の場合



◆フェリー利用の場合



徳島大学工学部（常三島キャンパス）まで



◆徒歩（JR徳島駅から）

徳島中央公園・助任川をはさみ、徒歩で約2km30分（直線距離では約1km）

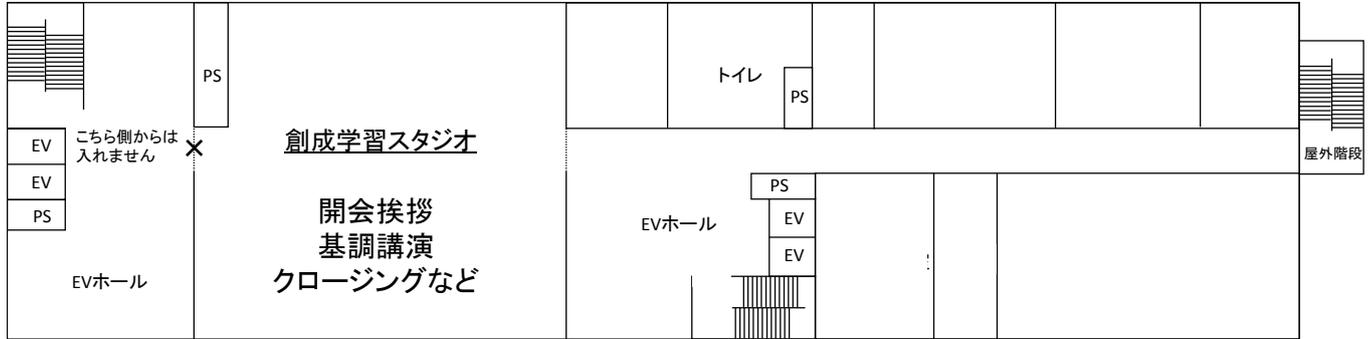
◆路線バス（JR徳島駅から）

徳島市営バス「助任橋」又は「徳島大学前」又は「徳島大学南」下車徒歩5分

路線	降車バス停
中央循環バス（左回り）	助任橋
島田石橋行	助任橋
徳島商業高校（南常三島経由）	徳島大学南
東部循環（右回り）	助任橋
川内循環バス（左回り）	助任橋
鳴門線	大学前（国道沿／助任橋）
鍛冶屋原線（住吉・ゆめ） 外（徳島経由）	大学前（助任橋）

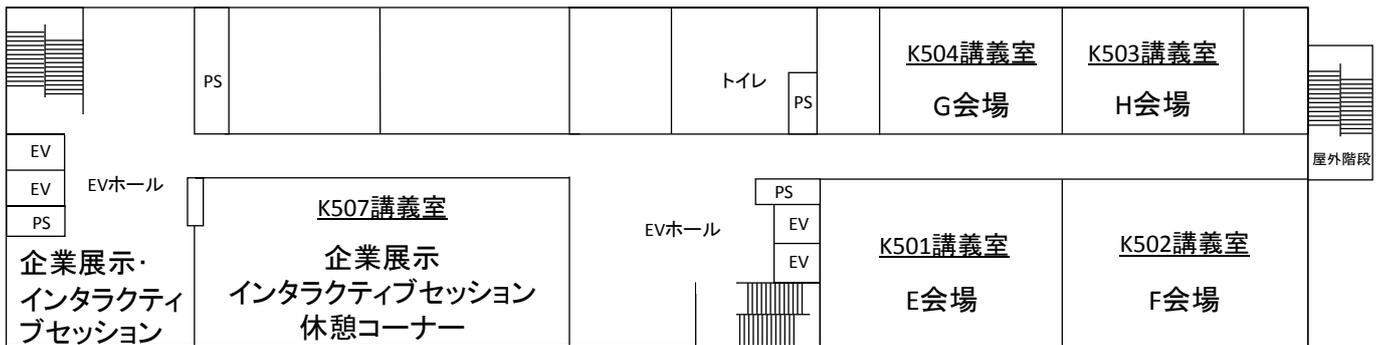
車でのご来校はご遠慮ください。
 蔵本キャンパスと新蔵キャンパスもあります。お間違いのないようご注意ください。

大会会場 共通講義棟(K棟) 平面図



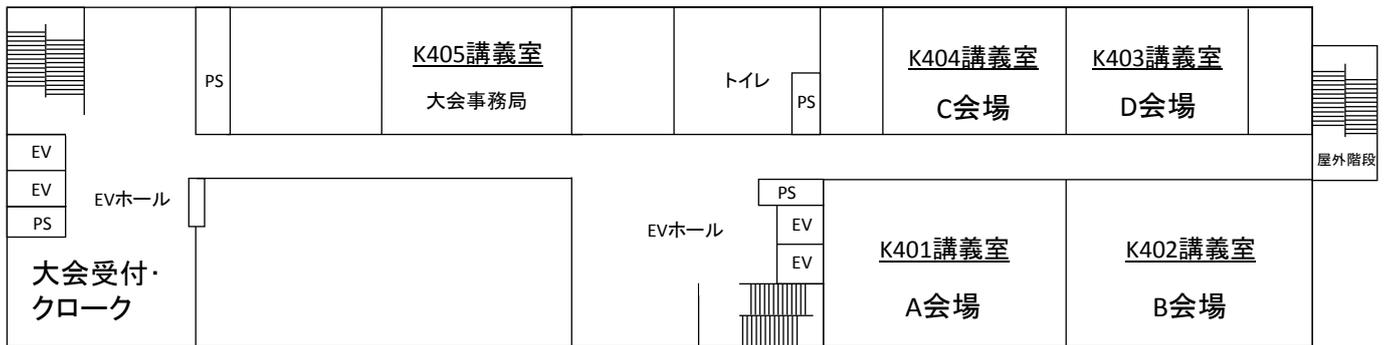
6階

(基調講演, 記念・公開シンポジウム, 企業セッション会場)



5階

(企業展示, 一般・企画・学生研究特別セッション会場)



4階

(大会受付, クローク, 一般・企画セッション会場)

受付にはK棟1階西側の階段またはエレベータでお越しいただくとスムーズです。
工学部キャンパスでは喫煙場所(灰皿設置場所)以外は禁煙です。

教育システム情報学会 (JSiSE) 2015年度 第3回研究会 ご案内

担当委員 小西達裕(静岡大学)、林敏浩(香川大学)、安間文彦(サイバー大学)

- テーマ 先進的な第二言語学習支援システム／一般
- 日時 2015年9月19日(土) 9:10~18:00
- 会場 静岡大学浜松キャンパス情報学部2号館2階 情21教室
(〒432-8011 浜松市中区城北3-5-1)
<http://www.inf.shizuoka.ac.jp/about/access.html>
- 発表申込締切: 2015年7月24日(金) ※締め切りました
- 原稿提出締切: 2015年8月21日(金)
- 参加費 無料(資料代1000円)
- 連絡先 安間文彦(E-mail: fumihiko_anma@cyber-u.ac.jp)

■趣旨:

第二言語学習には早くから視聴覚機器や情報機器が取り入れられてきましたが、近年のコンピュータサイエンスの発展に伴い、高度な技術をベースとした魅力的な学習教育システムや電子教材が構築されるようになってきました。また第二言語学習における新しい教育手法を取り入れてデザインされた学習教育システムも数多く構築・運用されるようになってきました。さらにはモバイル・ユビキタス機器の活用によって、第二言語学習の場は時間的・空間的に大きく拡張されています。このような状況を踏まえ、第3回研究会では第二言語学習支援をテーマに、コンピュータネットワーク、メディア処理、ユビキタス機器、自然言語解析、テキストマイニング、音声対話処理、対話エージェント、認知モデルなどの先端技術を活用したシステム・教材、ならびに新しい教育手法を取り入れたシステム・教材の構築、及びそれらを活用した授業運用や自学自習支援などに関する研究発表を募集しました。

当日はテーマ(第二学習言語)に関連する研究発表10件と、その他一般テーマの研究発表7件、合計17件の発表が予定されています。当日、多くの方のご参加をお待ちしております。

■プログラム(予定)

- 8:30 開場
- 9:10~9:15 開会の挨拶
- 9:15~10:55 セッション1(一般 4件)
- 11:05~12:20 セッション2(一般 3件)
- 12:20~13:30 昼休み
- 13:30~15:10 セッション3(テーマ 4件)
- 15:20~16:35 セッション4(テーマ 3件)
- 16:45~18:00 セッション5(テーマ 3件)
- 18:00 閉会の挨拶

※プログラムの詳細については8月21日(金)以降に確定します。確定次第、研究会 web ページ (<http://www.jsise.org/society/committee.html>) に掲載しますので、そちらをご確認ください。

教育システム情報学会 (JSiSE) 2015年度 第4回研究会 研究発表募集

担 当：三石 大, 光原 弘幸, 佐々木 整 (研究会委員会)
会場担当：佐藤 究, 高木 正則 (岩手県立大学)

■ テーマ：新技術の開発と活用による次世代教育・学習環境のデザイン/一般

■ 開催日：2015年11月21日(土)

■ 会 場：岩手県立大学アイーナキャンパス

(JR盛岡駅西口徒歩4分・いわて県民情報交流センター 7F)

<http://www.iwate-pu.ac.jp/outside/aina/toppage.html>

■ 趣旨

昨今のスマートフォンやタブレット端末の普及に加え、クラウドコンピューティングや IoT 技術も身近なものとなり、ICT を活用した新しい教育・学習環境の可能性がますます広がりつつあります。このような新技術を利用した教育・学習環境の構築や様々な先進的な取り組みに止まらず、教育・学習環境の可能性を拓げる要素技術の開発、スマートデバイスを効果的に活用するためのクラウドコンピューティングなどの情報基盤に関する研究などに対する期待も一層大きなものとなってきています。

そこで、2015年度第4回研究会では、新技術の開発やそれらを発展させる技術開発はもとより、それらを利用した教育・学習環境の提案やその開発、実践、そのための教育システムや基礎技術の開発、ならびに将来の教育・学習手法に関する幅広い研究発表を募集します。

また、その他一般テーマの研究発表も歓迎しますので、奮ってご応募ください。

■ 主な対象：

- スマートデバイスと Web 環境の連携等の新しい学習形態と手法に関する 研究・開発
- IoT やクラウドコンピューティングによる新しい教育・学習環境のデザイン、活用に関する研究
- Web や携帯ネットワーク、センサーネットワーク、アドホックネットワーク等を活用した新しいネットワーク活用・教育手法に関する研究・開発
- ネットワークコンピューティングを活用した新しいデバイス技術に関する研究・開発
- 新しい教育・学習環境と学習効果・教育効果に関する研究
- スマートデバイスを活用した協調学習、アクティブラーニングに関する研究
- その他教育システム/eラーニング一般

■ 発表申込み： ※発表申込み締切：2015年9月18日(金)

以下の事項を電子メールにてお送りください。

なお、メールの件名には「JSiSE 第4回研究会申込」とお書きください。

1. 発表タイトル
2. 発表者・所属 (登壇者に○)

3. 発表概要 (100 字程度)
4. キーワード (3~5 語程度)
5. 連絡先住所・氏名・電子メールアドレス

※申込先：第4回研究会担当委員(代表：東北大学 三石 大)

E-mail: jsise-4th-2015@stein.cite.tohoku.ac.jp

■ 発表原稿と著作物利用許諾書の提出：

※発表原稿と著作物利用許諾書の提出締切：2015年10月23日(金)必着
以下の事項にご注意下さい。

1. 発表原稿はA4用紙で、2枚以上8枚以下の偶数枚でお願いします。

2. 発表原稿の様式は、学会 Web サイトの研究会開催案内ページの
左メニューにある「研究会報告執筆要領」に掲載しております
「研究会報告執筆要領・見本」をご確認ください。

<http://www.jsise.org/society/format.html>

<http://www.jsise.org/society/pdf/format.pdf>

3. 著作物利用許諾書は、学会 Web サイトの研究会開催案内ページの
「研究会報告執筆要領」から「著作物利用許諾書」をダウンロードし
必要事項をご記入して下さい。

<http://www.jsise.org/society/format.html>

<http://www.jsise.org/utility/copyright.html>

4. 発表原稿と著作物利用許諾書の送付方法と送付先

発表原稿と著作物利用許諾書は、以下のあて先に、フォント埋め込み
された PDF 形式で電子メールにて送信して下さい。

なお、発表原稿を PDF に変換する際に、図の解像度を明示的に指定し
(300dpi 以上)、鮮明に印刷可能であることを確認してください(Word の
PDF 出力機能を利用すると解像度が十分得られない場合があります)。

※送付先：第4回研究会担当委員(代表：東北大学 三石 大)

E-mail: jsise-4th-2015@stein.cite.tohoku.ac.jp

■ お問い合わせ、発表申込、原稿提出先：

第4回研究会担当委員(代表：東北大学 三石 大)

E-mail: jsise-4th-2015@stein.cite.tohoku.ac.jp

教育システム情報学会 2015 年度第 2 回研究会報告

研究会委員会担当委員：野崎浩成(愛教大)、不破 泰(信州大)、小松川 浩(千歳科技大)、
 布施 泉(北大)、金子大輔(北星学園大)
 会場担当：山川広人(千歳科技大)、林康弘(千歳科技大)

- テーマ:ICT を活用した学習支援と教育の質保証/一般
- 開催日:2015 年 7 月 4 日(土)
- 会 場:北星学園大学 (北海道札幌市)
- 備 考:日本教育工学会(JSET)の第 2 回研究会と同時開催です。
- 概 要:

2015 年度の第 2 回研究会は 7 月 4 日(日)、北星学園大学(北海道)にて「ICT を活用した学習支援と教育の質保証/一般」というテーマで開催されました。

今年度の第 2 回研究会は、日本教育工学会(JSET)の第 2 回研究会と同時開催となりました。両学会の学術的交流を深めるという趣旨から受付は共通とし、参加者には両方共通のプログラムを配布、どちらの研究会にも参加できる形態としました。また、夕方には両学会合同の情報交換会を開催しました。両学会共通の参加者数は 117 名となりました。16 件の発表は、北海道からの 6 件だけではなく、九州から東北までの全国各地からの発表となり、2 教室を用いて最高気温が 20 度というさわやかな気候のもと、熱心な討論を重ねることが出来ました。

— 2015 年度 研究会開催予定 —

第 1 回研究会 (担当：仲林 清, 松居辰則, 北村土郎, 真嶋由貴恵, 加藤泰久, 櫻井良樹) ◆テーマ：e ラーニング環境のデザインと組織マネジメント/ 医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育/一般 ◆日 程：5 月 23 日(土) ◆場 所：千葉工業大学	
第 2 回研究会 (担当：小松川浩, 野崎浩成, 布施 泉, 不破 泰) ◆テーマ：I C T を活用した学習支援と教育の質保証/一般 ◆日 程：7 月 4 日(土) ◆場 所：北星学園大学 ※日本教育工学会研究会と同日開催	
第 3 回研究会 (担当：小西達裕, 林 敏浩, 安間文彦) ◆テーマ：第二言語学習支援/一般 ◆日 程：9 月 19 日(土) ◆場 所：静岡大学 (浜松キャンパス)	
第 4 回研究会 (担当：三石 大, 光原弘幸, 佐々木整) ◆テーマ：新技術の開発と活用による次世代教育・学習環境のデザイン(予定)/一般 ◆日 程：11 月 21 日(土) ◆場 所：岩手県立大	
第 5 回研究会 (担当：曾我真人, 柏原昭博, 小尻智子, 長谷川忍) ◆テーマ：身体知・スキル支援/一般 ◆日 時：2016 年 1 月 30 日(土) ◆場 所：関西大学	
第 6 回研究会 (担当：西端律子, 西野和典, 鷹岡 亮, 中村勝則) ◆テーマ：21 世紀型能力と情報教育/一般 ◆日 程：3 月中旬 ◆場 所：関西エリアを予定 ※特集論文研究会と同時開催を予定	

学会誌・研究報告バックナンバーのお求めは

学会誌・研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、（株）毎日学術フォーラムまでお申し込みください。

株式会社 毎日学術フォーラム
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 2 階
TEL : 03-6267-4550 / FAX : 03-6267-4555
Mail : maf-sales@mycom.co.jp / URL : <http://maf.mycom.co.jp>

- JSiSE 会員の方で「研究報告」の年間購読をご希望の方は、事務局までご連絡ください。この機会にぜひ年間購読されますようおすすめいたします。
- 年間購読料 4,000 円/年 6 回発行<送料込>

新 入 会 員 募 集

一般社団法人教育システム情報学会は、教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究・調査および情報交換を支援し、教育への情報通信技術の利用を普及させることをその目的としています。

定期的開催される研究会・セミナーなどに、研究成果を発表できることや、そのほか、定期刊行物の論文誌、研究報告書(年間購読お申し込みの方)などがお手元に届きます。

教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究に興味のあるお知り合いの方がおられましたら、是非ご紹介をいただきますようお願い申し上げます。

■お申し込み方法■

入会をご希望の方は、入会申込書は学会 Web ページ (<http://www.jsise.org/>) に掲載しておりますので (PDF ファイル) ダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、学会事務局にご郵送または、FAX か、メールにてお送りいただきますようお願いいたします。

ご入会の手続きをいたしますので、後日、事務局から入会金や年会費のお支払い方法などの詳しい資料を送付します。

☆キャンペーン☆

※現在、本学会開催の研究会等で、会場にて新規お申し込みいただいた方には、**入会金無料・その場で、学会誌最新刊を進呈させて頂くというキャンペーン**を行っております。

そちらも、合わせてご案内いただきますようお願い致します。

■学会事務局宛■

〒533-0005

大阪市東淀川区瑞光 3 丁目 3-25-101 号

一般社団法人教育システム情報学会 事務局宛

TEL/FAX 06-6324-7767 Email : secretariat@jsise.org

再度お知らせいたします

事務局より

教育システム情報学会会員 各位

一般社団法人教育システム情報学会
会長 仲林 清
事務局長 家本 修

会員情報管理システムの運用開始と、
2015年度年会費請求書発行のお知らせ

教育システム情報学会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より本学会の活動にご理解、ご協力賜り、誠にありがとうございます。

さて、このほど兼ねてよりお伝えしておりました、会員情報管理システムの運用を開始いたしました。つきましては、会員専用ページ（会員のみ接続可能）を設置いたしましたのでご案内申し上げます。本システムに関しましては、株式会社国際文献社へ業務委託することが理事会で承認され、業務委託に際し、守秘義務契約「個人情報の取り扱いに関する覚書」を取り交わし終結しております事を合わせてご報告申し上げます。

尚、本年度より年会費の請求は、会員専用ページより会員様ご本人で、ご確認頂くようになります。**2015年度年会費については、2015年4月1日付にて発行されました**のでお知らせいたします。必ずログイン頂きご確認くださいますようお願いいたします。

例年、年会費は前納をお願いしておりましたが、本年度に関しましては、システムの運用開始に合わせたため4月1日となりました。皆様にはご不便をおかけしました事お詫びいたしますとともに、次年度分より、従来通り前年度中の請求（前納）に戻りますので、どうかご理解いただきますようお願い申し上げます。

また、4月は移動の季節となりますので、**ご登録情報にご変更がある場合は、速やかに登録情報の更新**をお願いいたします。

会員専用ページのご案内

会員専用ページ URL : <https://bunken.org/jsise/mypage/Login>

※会員専用ページのURLは、会員情報管理システムの業務委託をしております、株式会社国際文献社のものになります。

■会員専用ページでは、以下のことが可能になります。

1. 会員個人ページでの、現在の登録情報の確認・変更
2. 年会費納入状況の確認
3. 会費の納入、クレジット/コンビニ決済
4. パスワードの変更

会員種別、フリガナ、研究報告年間購読の登録等はマイページでは変更できませんので、お手数ですが下記事務局までご連絡をお願い致します。

ログインには、名簿システム（1月にログイン）でご利用いただいたIDとパスワードが必要となります。

パスワードをお忘れになった場合は、ID（会員番号）とこのメールを受信されたメールアドレスで、上記ウェブサイトにて照会できます。

何かご不明な点がございましたら、JSiSE事務局会員窓口（secretariat@jsise.org）までご連絡ください。

今後とも教育システム情報学会の活動にご理解ご協力のほど、何卒よろしくようお願い申し上げます。

■お問い合わせ先

教育システム情報学会（JSiSE 本部事務局）

〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25-101

Tel/Fax : 06-6324-7767 Email : secretariat@jsise.org

～年会費請求書ついて～

2015年度の年会費請求書に関しましては前ページでご案内させて頂いた通り、2015年4月1日付にて発行いたしました。つきましては、会員専用ページから会員様ご本人により、ダウンロードしていただきますようお願いいたします。また、ご納付には、クレジットカードでのお支払いをお薦めしております。是非ご協力頂きますようお願いいたします。

年会費未納の会員様につきましては、2014年度以前の未納が続きますと、ご入金を確認できるまで、学会発送物をお止めさせて頂く場合がございます。また、定款の定めにより除名手続きを進めさせていただくこととなります。未納のある会員様は事務局までご連絡をいただければ、期日を過ぎましても受け付けておりますので宜しくお願い致します。

ご不明な点がございましたら、JSiSE事務局E-mail:secretariat@jsise.orgまでお問い合わせ下さい。

◎ 年会費のご案内 ◎

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| ■正会員 : 7,000 円 | ■入会金 : 1,000 円 (正会員・初年度のみ) |
| ■学生会員 : 4,000 円 | ■研究報告年間購読 : 4,000 円 (購読希望者のみ) |
| ■賛助会員 : 50,000 円 (一口) | |

◎ お支払い方法 ◎

- クレジットカードでのお支払い
 - コンビニエンスストアでのお支払い
- ※会員専用ページよりお手続きください
※出来るだけ上記お支払方法をご選択ください。

●ゆうちょ銀行でのお支払い

口座番号 00180-6-709632
口座名義人 一般社団法人教育システム情報学会
フリガナ ショウイクシステムジヨウホクガクカイ
※他銀行より 支店名 ○一九店 (ゼロイチキョウ)
当座預金 0709632